



「探究的な学びの授業デザインと評価」 ～5つの学習様式をベースに～

「授業を“見る”から、共に“語り合い、高め合う”場へ」というコンセプトのもと、本年度は教師の「学び合う場」としての研究発表会を企画しました。

本校では、「個人探究」を軸として、子どもの力を最大限に引き出すための授業を、5つの学習様式に整理して実践しています。

当日は、その実際の取り組みや授業デザインをポスター発表という形でご紹介します。その後、参加者の皆様と意見交換を行います。探究的な学びを豊かに展開していくにはどのようにしたらよいか、カリキュラムや授業デザインの視点から一緒に語り合い、考えましょう。



開催日：2025年8月4日（月）

会 場：瀬戸SOLAN学園初等中等部EAST棟

定 員：先着50名

6月27日（金）申し込み開始

7月14日（月）申し込み締め切り

参加費：（一般）5,000円

（学生）無料

※ご参加の方には昼食をお出ししますが、召し上がらない場合でも差額の返金は致しません。また、昼食代を抜いた領収書の発行は致しかねます。一旦、納入後の参加費は、不参加の場合でもお返し致しません。

※後援：愛知県教育委員会 瀬戸市教育委員会、名古屋市教育委員会

※定員50名を超えた場合、申込締め切り以前であっても受付を終了いたします。

SOLANまなリンクスケジュール

8:30- 受付

9:00-9:15
全体会

9:20-12:10
ポスター発表

12:15-13:15
昼食

13:20-15:20
ワークショップ

15:20-15:30
閉会行事

全体会 (9:00-9:15)

- ・ポスター発表の説明

ポスター発表 (9:20-12:10)

学習様式	発表者	教科名	テーマ
習得①	前川幸範	低学年 算数	モジュール学習による「習得」の効率化と「探究」への展開
習得②	林田仁志	低学年 体育	「技能差に関わらず、没頭が生まれる体育の授業デザイン」 ～「楽しい」と「できる」のサイクルを回す～
習得②	赤松瑞紀	低学年 書くスキル	論理的に書く力の習得を目指した「書くスキル」の授業デザイン
活用③	岩本哲史 前地雄介	低学年 国語	自ら学び、自ら伝える力の育成を目指した、国語科における探究 的な学び ～個人探究での実態から考える～
活用③	加藤弘靖	高学年 算数	探究的な学びにおけるデータ活用能力の育成 ー算数・数学科PBLにおける統計的分析活動の試みー
活用③	大崎貴	高学年 理科	教科の学びを深化させるプロジェクトデザイン ～理科教科型プロジェクト「植物解体新書」に見る、“問い”を育 てる授業づくり～
活用③	エンライト綾夏 相澤里咲	低学年 音楽	違いを合わせる良さに気づく ～探究的に学ぶ音楽科の実践から～
活用④	鎌田貴大	低学年 プロジェクト	教科横断型プロジェクトにおける教科の学びを意識させるための 授業設計
活用④	西田昂平	高学年 プロジェクト	協働的な学びによる課題解決力の育成 ービオトーププロジェクトにおける実践を通してー
探究⑤	樋口万里子	低学年 探究	1年生の個人探究についての認識 ～印象的な活動と、身についた力の認識から～
探究⑤	鈴木慶樹	高学年 探究	個人探究での教師の関わりに対する児童の認識
	前川幹太 (7年生徒)	高学年	当日をお楽しみに！
	小澤果穂 (7年生徒)	高学年	当日をお楽しみに！
English	Chelsea Suzuki Brian Sudol	低高学年 English	実践①：Challenges of implementing projects for students' second language 実践②：My Museum Project: a Journey of Self- Discovery
English	Anthony Reninger Oliver Morgan	高学年 English	Promoting intrinsic motivation of learning English through projects

ワークショップ (13:20-15:20)

- ①教科型プロジェクト (担当：長谷川 智哉)
テーマ：教科型プロジェクトを作ってみよう
- ②探究 (担当：三宅 貴久子)
テーマ：探究の評価方法を考えよう



指導・講評 泰山裕 (中京大学教授)

総合的な学習の時間指導資料「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」作成協力者 (小学校, 中学校, 高等学校) / 評価規準, 評価方法等の工夫改善に関する調査研究協力者 (中学校・総合的な学習の時間), 文部科学省 ※一部抜粋